

2023年2月24日

各位

株式会社 宮崎銀行

## みやぎんSDGs応援私募債(愛称:With未来)の引き受けについて

株式会社宮崎銀行(頭取 杉田 浩二)は、2023年2月24日に「みやぎんSDGs応援私募債(愛称:With未来)」の引き受けを行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

「With未来」は、発行企業のSDGsへの取り組みを応援するとともに、引受手数料の一部を優遇し、その優遇分を原資に発行企業さま名義にて指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」へ金銭寄付を行うことで、団体のSDGs活動も応援する商品です。

## 記

えびの電子工業株式会社 第3回無担保社債	
私募債 発行企業の 概要	発行企業名：えびの電子工業株式会社 代表取締役 津曲 慎哉 本社所在地：宮崎県えびの市大字上江670番地 設立：1975年11月1日 事業内容：電子部品・デバイス・電子回路製造業 従業員数：679名(2023年1月末)
受託内容	発行日：2023年2月24日(金) 発行額：50百万円 期間：5年(期日一括償還) 資金使途：運転資金 財務代理人：株式会社宮崎銀行
私募債 発行企業の SDGs活動 	<b>【実践しているSDGsへの取り組み】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>性別、年齢、学歴、国籍、宗教などの違いによって区別することなく、個人の希望、家庭状況、能力に応じた実績評価をもとに、平等なリーダーシップ発揮の機会を提供。</li> <li>「助け合いの職場」をスローガンに、社員の異なる環境・状況・ライフステージに合わせた働き方を支援する。また、ベトナムからの外国人技能実習生や特定技能の受け入れのため、工場敷地内に一人一部屋の寮を整備するなど、実習生を含めすべての社員が働きやすい職場環境構築に取り組む。</li> <li>多能工による部署をまたぐワークシェアリング、工場間の垣根を超えた人員応援により、女性の育休取得100%、有休取得率約8割を維持。現在は、男性の育休取得100%を目指す。</li> <li>電力の省エネルギー化推進のため、全工場における電力消費調査を実施。その結果に基づき、照明のLED化や空調設備の更新などの電力消費量削減に継続的に取り組む。</li> <li>急激な景気変動によって大きな経営上の困難に直面した地元企業から雇用維持のための出向受け入れを積極的に行う。今後も様々な企業や団体とのパートナーシップによる社会貢献活動に取り組む。</li> </ol>
寄付予定先	発行企業のご希望により、宮崎県への金銭寄付を予定しております。

< 【参考】当行が指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」 >

**宮崎県(新型コロナ宮崎復興応援寄附金)**

新型コロナウイルスの影響からの再生に向けた支援を行っています。

**宮崎県共同募金会(赤い羽根募金)**

子どもや高齢者・障がい者などを支援する福祉活動や、被災地支援に取り組む民間団体の支援を行っています。

**ピンクリボン活動みやざき**

乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の重要性を訴えるための活動を行っています。

**日本赤十字社 宮崎県支部**

国内災害救護・国際活動・血液事業・防災教育や救急法などの普及等を行っています。

**高等教育コンソーシアム宮崎(新型コロナウイルス対策)**

宮崎県内の大学・短大・高専が連携して、コロナ禍で困窮する県内学生の就学支援および教育・研究の質向上に取り組んでいます。

**地球環境基金(独立行政法人 環境再生保全機構)**

環境保全活動を行う民間団体(NGO・NPO)への支援や、環境保全活動を行う次世代の人材育成を行っています。

**鹿児島県(新型コロナウイルス感染症対策)**

新型コロナウイルス感染症対策や、中小企業・子供・子育て世代の支援などを行っています。

**みやざき子ども未来ネットワーク**

宮崎県内で子ども食堂の開設や子供の相談支援、フードバンク、学習支援、保護者に対する就労支援など、子どもの貧困対策を行っています。

**かごしま子ども食堂・地域食堂ネットワーク**

鹿児島県内82カ所の「子ども食堂・地域食堂」の横のつながりとしてのネットワークで、食堂の運営や継続のために活動しています。

当行が指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」につきましては、今後見直す場合があります。

- (1) 私募債とは、一定の財務水準を満たした企業が、直接金融による資金調達を目的に発行する社債です。
- (2) 発行企業にとっての主なメリットは、長期固定金利による安定した資金調達が可能であること、財務・収益状況における発行条件(適債基準)をクリアしたことにより信用力の向上が図れること等があげられます。
- (3) 「With未来」の発行を通して、発行企業のSDGs活動のPRにつながるとともに、発行企業から当行が指定する「SDGsの概念に資する活動をしている団体」へ金銭寄付を行うことで、SDGsの達成に貢献することができます。

以上

対応するSDGs



本件に関するお問い合わせ先  
株式会社宮崎銀行 ビジネスソリューション部  
担当:長友・山野内  
TEL:0985-32-8329